

やすらぎの園 新入職員の紹介

～今年の3月～4月までの新採用職員をご紹介します！～



やすらぎの園
特養 医務
若月 看護師

4月より働かせて頂いています。利用者様の生活の場で利用者様の健康に配慮し、安全に過ごせるよう関わっていきたくと思います。利用者様をはじめスタッフの方々にも、信頼して頂けるよう精一杯頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

地域の皆様、これからお世話になります。どうぞ宜しくお願い致します。やすらぎの園



編集後記

先日、こんな出来事がありました。私は小学校1年生の時だけ篠ノ井東小に通っていたのですが、ご相談で施設へお越しいただいた方が当時の同級生の親御様だったのです。私は全く気付きませんが、名刺を見たお相手の方がお気づきになられたようで、1年間しか通っていなかったにもかかわらず私の事を覚えていてくださったことに驚きと共にとっても嬉しく感じました。同級生のこともお話しいただき懐かしい気持ちにもなりました。

「地域と共に歩む」という法人の理念があります。子供時代にお世話になったご家族様と何十年後にお会いし、今度はお世話させていただく立場になったことをご縁と感じています。そのご家族様、地域の方の力になれることを嬉しく感じた出来事でした。(M)



やすらぎの園
特養 東館
瀧澤 介護士

わからない事など沢山あり日々教えて頂いています。1日でも早く業務に慣れる事ができるよう頑張ります!! よろしくお願ひ致します。



やすらぎの園
ショートステイ
岡村 介護士

3月よりお世話になっています。前施設での経験を生かせる所は生かし、早くやすらぎの一員になれるよう仕事を覚えたいと思ひます。本館(特養)の皆様と会うことはあまりありませんが、ご指導の程よろしくお願ひ致します。



やすらぎの園
特養 南館
田島 介護士

介護士として経験を積んできました。利用者様の気持ちをしっかり理解し、皆さんに喜んで頂ける介護を提供できるように頑張りたいと思ひています。



地域包括支援センター
やすらぎの園
関屋 看護師

地域包括支援センターやすらぎの園の関屋です。この地域で暮らしておられる高齢者の皆様やご家族の思いを伺いながら、その人らしく生活していくには何が必要か他の職員と相談しながら支援を考えて行きたいと思ひます。

ほほえみ新聞

THE Yasuragi

ホームページもご覧下さい(^_^)

<https://www.m-yasuragi.com>

2023年7月発行(第71号)

編集:やすらぎの園 地域交流広報委員会

E-Mail: nagano@m-yasuragi.com

〒388-8019 長野市篠ノ井杵淵 213-4

TEL026-293-2600 FAX026-293-2959

開所 45 周年記念式典

理事長挨拶

開設 45 周年の節目は厳しい時代が到来、法人運営は大きな転換期を迎えた。設立当初から様々な紆余曲折に関わり、数々の困難期を「絶対諦めず」の信念で乗り越えて来た。未知のコロナ感染、人材確保難、予期せぬ事故、経営不振等様々な負の事象が津波のごとく押し寄せ、貴重な過去資産を取り崩す。突然の露のウ侵略が続き、物価上昇、景気後退、コロナストレスに喘ぎ、近年頻発する大地震等。こんな時代だからこそ、今これ「踏ん張りどき」新困難時代、職員の英知を集め各員自覚の元、やるべき全てを創出し突き進んで行こう。



理事長 中島謙二



5年在住者へ職員メッセージと記念品を贈呈



みんなで揃って記念撮影



腕によりをかけて作った祝い膳

記念式典に先立ち、6月1日には以前より交流のある「銀扇会」の皆様にも踊りを披露していただきました。地域との繋がりの大切さを改めて実感しました。

目次	
開所 45 周年記念式典	…1 頁
ボランティア活動・行事食	…2 頁
地域包括支援センター・居宅介護	…3 頁
新採用職員紹介	…4 頁

記念式典交流会



華やかな舞に自然と拍手が湧きました

コロナ禍におけるボランティア活動について

これまで多くのボランティアの方々にお越しいただいていましたが、2019年から始まった新型コロナウイルスの影響により、施設におけるほとんどのボランティア活動が停止されました。しかし、その間でもご入居者様と直接関わらずに行えるボランティア活動がありました。その一つが「縫物ボランティア」です。施設では日々の生活の中で縫物が沢山出るため、毎週月曜日にお越しいただき大変助かっております。

また、隔月で「童謡の会」の皆様が手作りの折り紙リースを届けてくださったものをそれぞれのユニット玄関に飾り、季節を感じる事ができています。昨年はウクライナカラーに染まった千羽鶴も頂きました。外部との交流のない期間でしたので、リースを目にすることで繋がりを感ずることができました。皆様には大変感謝しております。



やすらぎの園行事食

やすらぎの園栄養調理課一同より感謝のメッセージが添えられました。

令和5年5月31日で45年間続いた直営方式の食事提供に幕が下り、6月より外部委託となりました。委託先は、柴やすらぎの園でも委託している株式会社メフォス様となります。外部委託したことにより施設管理栄養士は給食管理業務から離れ、今まで以上にご入居者様・ご利用者様に寄り添った対応が可能となります。これまでご入居者様の状態に適した、安全で美味しい食事を提供し生活を支えてくれた長野本体施設の給食業務に対する感謝を込めて、心のこもったメッセージが添えられた、見た目も美しいこれまでの行事食を紹介させていただきます。



6種類のスイーツがあり、大好評でした!!

スイーツバイキング



七タメニュー



45年間の感謝を込めたオレンジゼリー!!



おせち料理

彩りのよい食事に食欲もそそられます!

地域包括支援センター・居宅介護支援

包括管理者の藤本です。コロナウイルスが5類感染症に移行となりました。マスクの着用は個人の判断となりましたが、勇気を持って外している方は少ないのではないのでしょうか。大相撲7月場所をテレビで見ているのですが、マスクを着用しているお客さんはほとんどいません。都会と田舎とでは個人の意識が違うのか、少しビックリしました。

やすらぎの園・包括支援センターは来月、開所3年目を迎えることとなりました。今後も住み慣れた地域で安心して暮らして行けるように、地域の皆様と協働していく所存です。

【TEL】 包括 214-6133
居宅 293-6160



【介護者教室】

今年の2月に開催しました。テーマは「認知症について」保健師の解説と運動インストラクターによる脳活体操を行いました。

次回は10月に開催予定

6月1日 東犀南で再開されたお茶のみサロンの様子です。市の管理栄養士さんからフレイル(虚弱)予防について学びました。

次回は 9月7日(木) 9:30~



6月13日 ケアマネージャーさんと自立支援会議を開催。多職種のアドバイザーさんから意見をもらい、気づきを頂きました。



6月13日 西寺尾分館で開催のオレンジカフェの様子です。次回は8月8日(火) 10:00~
場所: やすらぎの園いこい広場

